



環境大臣賞

●団体名・グループ名

ほっき
法吉こどもエコクラブ

◆審査委員の評価ポイント

地域をあげて環境と文化を守る運動をおこし、その一環としてホタルの復元を図っているクラブの方針と実施活動は 総合的すばらしい。

特に、以下の点は審査委員から個別の評価を受けている。

- ・子どもの疑問や感動のあふれる活動を行っている点
- ・ホタルの生息場所の保全をめざした水質や生物の継続的な調査
- ・ゴミひろい、地域説明、不法投棄パネル、募集と呼びかけ等、広げる取り組み
- ・7年間の継続性と多面的な取り組み

●活動の場所

島根県松江市
松江市法吉および城北地域を中心に
：北田川（常福寺川）
流域4kmおよび周辺の山地・野原・田畑など

●活動したこどもの人数

平成10年より16年度の間約60人
16年度は11人

●活動したこどもの学年

小3～中2

●活動の概要

1. 法吉こどもエコクラブ誕生の由来

北田川のホタルは戦後、農薬、洗剤、化学肥料、川の改修、住宅開発などで減り続け、昭和59年よりの砂防堤工事の始まりで平成の初頭全滅のおそれも出てきていました。

その頃、「みんなで守る郷土の自然」の「ミスジカワニナ」、「みんなでつくる身近な自然観察路」で「法吉北部地区4コース」が選定を受け、これを支えると共に、この地域の60余か所の古代遺跡を保全するため、地域の有志と公民館の後援によって「法吉・白鹿・真山の自然と文化を育む会」が平成3年に結成されました。

当会では、どの後直ちにホタル公園造成を陳情、翌4年には市・県共に工事計画が進み、更に環境庁の助成も受け、5ヵ年計画で工事開始となり、残るホタルとミスジカワニナと自然護岸の保全を基盤に自然石と木材、植生を基調にコンクリートを最小にした工事が進められ、平成9年度の末に一応まとまりました。

平成9年度「育む会」の自然部門の有志が中心にサポーター会を結成、環境保護を更に地域に根付かせるため地元小中学校3校によびかけ「法吉こどもエコクラブ」を10年4月発足させることになりました。

2. クラブ育成の経緯と活動の概要

このクラブの育った基盤は地域のもつ風土と光るホタルの魅力が調和して生じたと思います。昔の北田川を聞く調査でも、現地ですべて話すと地元の方と子どもたちの輝くまなざしはホタルの光が共通理解を生み（タイムスリップ・北田川）、林道のクリン作戦、3枚のパネル作成、毎年のかべ新聞、石けん作りなど、始めと終わりはいつもホタルにあったように思います。

クラブの運営にあたっては、子どもエコクラブ憲章を基本に、自主参加をめざす「こども協議会」、体験学習を基調としたこどもらしい素材と扱い方、ファミリー活動、よびかけ活動（ホタルまつり、クリン作戦）、作品の展示会などに力を入れました。

活動した団体・グループ名

法吉こどもエコクラブ(環境省登録)

平成10年より今年まで7年間の継続活動をしています。

活動の場所(別の紙の地図を)

島根県松江市法吉地区の北田川流域を中心に(常福寺川ともいう)谷川、コンクリート製の石防堤、二つの溜池、はは2m~3mの小川2.5km5か所のいせき、ホタル公園、ホタルブロック護岸、新しい団地へ入るための新しい道路や川(500m)、川岸には草地、木、田畑があります。

おもしろかったこと、環境大臣やみんなに伝えたいこと

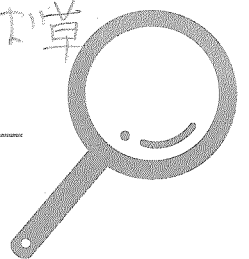
私が住んでいる法吉で見られるホタルはゲンジホタル、ヘイケホタル、ヒメホタルの3種類です。ホタルは種類によって光り方や大きさがちがいます。これまで、ホタルは水辺にいると思っていたのに、山でクリスマスイルミネーションのようにヒョカピカ光っているヒメホタルを見てとても感重れました。これはエコクラブ活動で初めて知りました。

陸に上がってくる終末期の幼虫には色々な不思議なことがあります。

- 木の中について、陸の上の雨のことがどうして分かるのか?
- 水の中で呼吸していて、急に空気中の呼吸がでてるのか?
- 岩の上から幼虫にかい中電灯をあてるかホロリと下におちるか、赤いカバーをかいた赤い色はどうもわからないようです。すばらしい性質をもっています。幼虫を観察するには赤色で見ると色々な動きを見ることができるとおもいます。
- 土の中でまゆを作るか、どうして作るのか観察してみたいです。昆虫はおもしろい性質をもっているのを研究してみたいです。

大臣に伝えたいこと

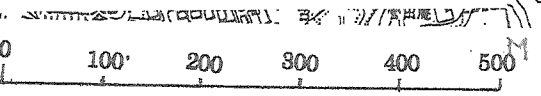
枯れ松の山をきれいにしたら不法投棄が少なくなると思う川はコンクリートを使わずに自然の川岸にてきれいは草土手にしてほしいです。



図I、法吉周辺地図



ゲンジボタル
発生地
—— 自然観察路
(県指定)



活動の内容

1. ゲンジボタルのしくと放流(参考資料1)

平成10年から12年まで、エコクラブのせんぱい
が行い、ホタルの数が元のように増えたようです。
しくでは、大きくなる度今食べるエサの量
などの調査が大変だったようです。

12年には3年間のまとめを「白らがホタルの
一生」としてパネルにまとめて地区の
文化祭や小学校・市役所などで展示し、
クラブの学習会やホタル祭にも利用しています。

2. カワニナと言調査とゲンジボタル(参考資料2)

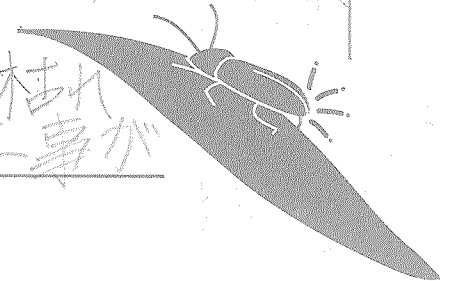
カワニナはゲンジボタルの食物なので、これが
いなくなると大変なことです。クラブの先ぱいは
10~12年の3年間調査しています。ミスジカニナ
は上流にカワニナは下流にすんでいます。

結果はパネルに「ホタルの里のエコ活動」のよう
になっています。(13年作りました) その後もホタル
公園でよう虫が川に下る7月~8月、小石を捨て
毎年見ているがあまり心配はないようです。

3. ホタルの数調べ(飛羽調査)(参考資料3)

・平成10年よりクラブの先ぱいにより、初められ
調べたパンフレット「ホタルの調べ方」のようた
のようにし、特に7~8ページの事に注意して
やりました。

・平成12年までは順調でしたが13年から急に
へり始めた場所があたり、先ざいのあわりあみ
発見したり、林道にゴミの山が
出来たり、山のアカマツがほとんど枯れ
てたおれたり、山崩れてコンクリート工事が



No.2

活動の内容 あたり、バ、西己な事が山ほどです。サポーターは市に下水道のこと、水質調査のことなどをお願い、今年は工事や調査がはじめられています。調査結果は毎年表(集計表)にまとめたり、パネルやカブ新聞やホタル祭りなどで発表しています。

ホタル祭り

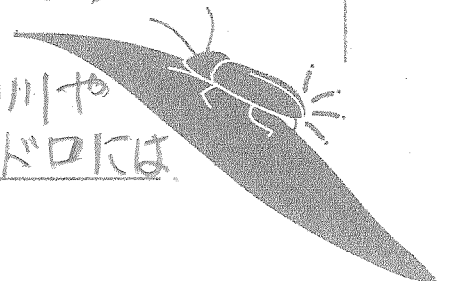
たくさんの方にホタルのことやかんきうについて、知ってほしいので、開いています。ポスター作り、チラシの配布、リサイクルバザー、発表の内容や説明板、パネルの展示会場の準備など、みんなでやります。

祭はその年の最盛期の日より6時から毎年やります。しりょうやおやつもはります。今年は100人ぐらいでした、もう少し来てくれるように工夫したいです。川の方には、毎年2000人以上の人が来てくれます。北田川の水生生物と水質の調査について(参考資料5)

(1)この調査は平成11年から先ほいによって始められ、今年まで続けています。そして水生生物の調査をし、種類で水のきれいさを考えたり、薬品で調べたりして川の様子を見えています。

(2)川にすむ魚やエビ、カニ、目カエルなども調べ昔と今を比べるため、地域の人からの聞き取り調査もしました。おどろくことがたくさん発見できました。このことはタイムスリップ北田川のパネルやカブ新聞などにも発表しました。(3)調べた結果タニシ、コオイムシ、ホエビ、オオサンショウオなど昔の川にはおどろきました。早くきれいにしていくと思っています。

(4)北田川たんけんでは松江のほり川や下流の明彦と水質調査もし、大変な汚れやドロロには、



No.3

活動の内容 おどろきました。

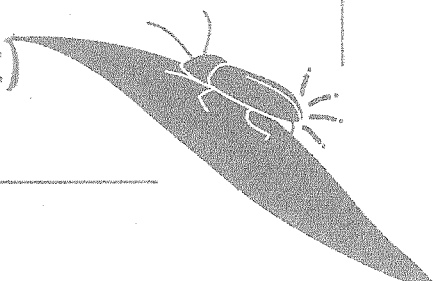
6)川や山をきれいにする活動 参考資料6

(1)エコクラブでは毎年川や山のゴミ拾いをしてま
した。けいとうに合ぐらいでした
(2)真山林道では不法投棄が年々増え子どもの
手におえなくなり困っていた。平成14年新聞社が
子ども記者をばしゅうし、2人がおうぼした。1人が
さいようされ8月には、ダンパ2台分を受付けてくれまし
た。まだ多くあったのでクラブで公民館やクラブのB、一ぱん
や市役所などによびかけ3月に「カン作戦」を計画し
た。大せいがかさんかしてくれました。会士のレッカー車
や、市役所の方も20名くらいおうえんに来てくれました。
ホスターやチラシの西ももしました。一ぱんの方は、少な
かたです。でもダンパ3台、タイヤ80本 などがた付けてもら
いました。15年度はダンパ2台、タイヤ30本ぐらいでした
(3)クラブでは、その後標語とカートのかん板を6か所
不法投棄防止の板を15本たてました。半年は少しゴミが
つりました。今はかんばんの下にゴミを置く人もあ
りかかっています。

7.その他

参考資料7.

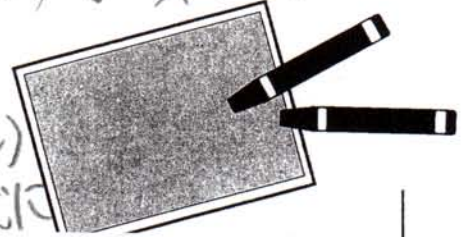
- (1)こどもエコクラブ全国「スタイルバル」には、
平成11年からカデ新聞を毎年いしゅうし、小田原と仙台
には、県代表でまかしています。カデ新聞の写真コピー
を付けておきます(11年~15年のカデ新聞)
- (2)平成14年と16年の活動計画表
- (3)こどもかんきょう特派員(滋賀県ひわこ)
に平成14年と15年に参加しました。



ゲンジボタルの飼育と放流 参考資料1-(1)

写真 または イラスト (タイトルを入れてください)

1) 白鹿ボタルの一生とかんきょう(パネル)
平成10~12年までの飼育活動を中心に
まとめてあります。



↑ 飼育当番が週に一回100匹のカワニツの小貝をとってやりました。

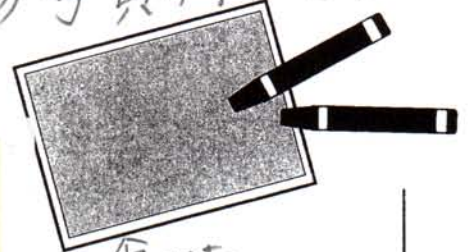
← 飼育の水そうです。ふつうはふたがしてあります。水温は、17~20℃ぐらいです。



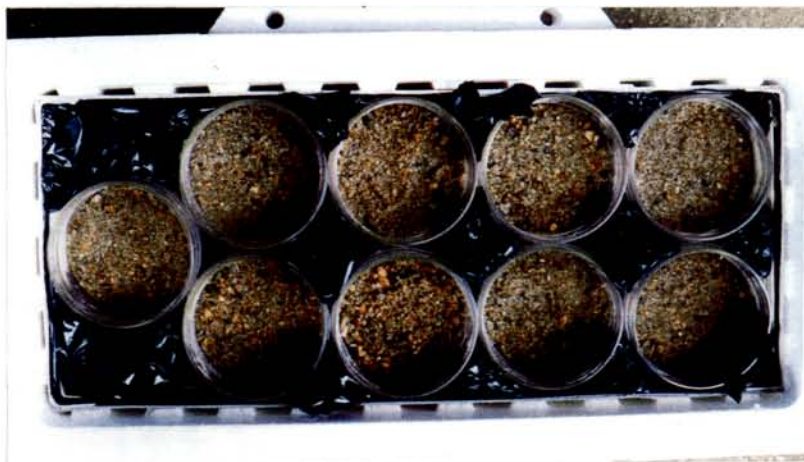
← 20日に一回、水そうの中味を全部出して、幼虫とカワニツの生きたのと食べられたからとゴミや土に分けました。幼虫の大きさ、食べられたからの数も調べました。

参考資料1-(2)

写真 または イラスト (タイトルを入れてください)



← 食べた
からです。
ふれいの時食べ
たものです。

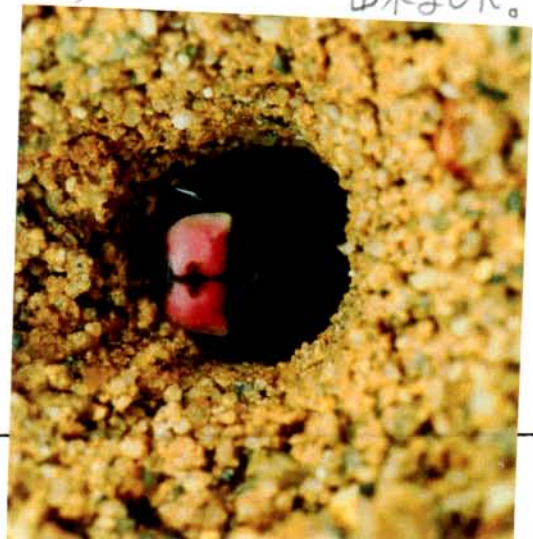


← 4月中頃のように陸
ムカ虫をこのゼンに入れ
きりふきをして、ふたを
して動かないようにし、
暗い所におきました。

約二週間ゼンのか下に
さなぎが発見できました。



10日ぐらいで成虫が
出来ました。

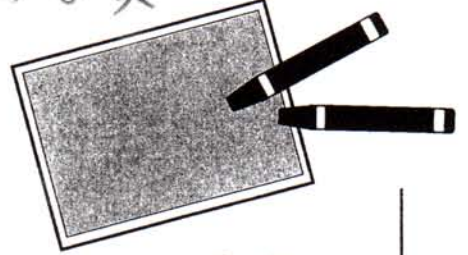


2. カワニナ調査とゲンジボタル

参考資料2

写真 または イラスト (タイトルを入れてください)

- 1) カワニナの調査の時使ったプリント
- 2) 「ホタルの里エコ活動」パネル
- 3) カワニナの観察と調査」のところにまとめてあります。



←金の中のカワニナを全部とりあげ、大きさを別にわけがずえてきろくしました。流れの所や石のうらについたのもとりました。



←大きさを計りながら数をかぞえました。

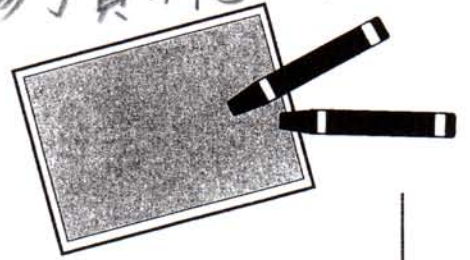
3.ホタルの数調べ(飛羽調査) 参考資料3-1)

写真 または イラスト (タイトルを入れてください)

1) 調査の時に使っているパンフレット
(たくさんのお観察記録があります
-パンフレットの11ページの用紙)

2) 前項の参考資料2のパネル「ホタルの里のエコ活動」の
「1.ホタルの飛羽調査について」を見てください。

3) ホタルの数しらべの「集計表」-平成10年~16年



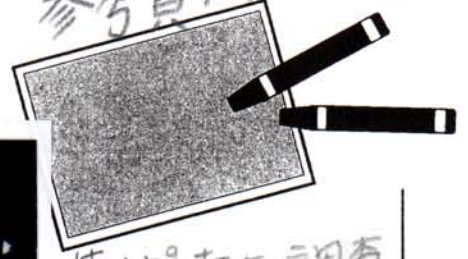
←毎年調べをおこなう
区域をみんなで歩き
かんきょうについて区別
をたしかめたりします。
見ているところはホタル
ブロッコリーの岸です。
草土手やコンクリートの
所もあります。



←白鹿ホタルの里公園
たまごから化して幼虫
が川におりた8月の
終わりにそうじします。
向うの暗い所に
飼育する場所が
ありました。

参考資料3-12)

写真 または イラスト (タイトルを入れてください)



先はいたちの調査
の話し合い
平成11年5月
←



調査の時には3班
ぐにわかれてくくります
自動車が多いので、
注意しています。
7つ道具があります。
記録簿に観察を
したことや種類や気温
水温、天気風のこと
飛方などについて記録
します。全部終了3班
ごとに集計し結果に
ついて話し合います。

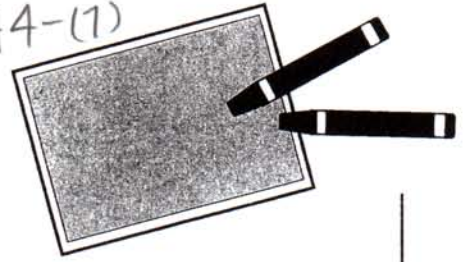


4. ホタルまつり

参考資料4-(1)

写真 または イラスト (タイトルを入れてください)

- 1). まつりのプログラム
- 2). 平成16年の発表内容 1期生、2期生
- 3). まつりに配付したパンフレット



←
会場は白鹿山登山口の
馬車場です。
川から300mはなれて
いるのではたをたて
案内しています。

(平成12年)



←
ホタルになつまつり
で、げきにして発
表します。

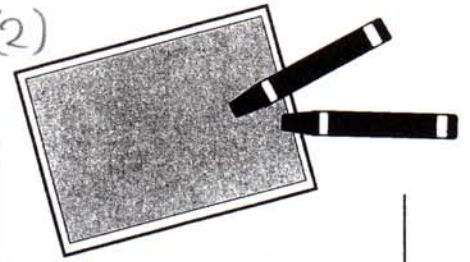
(平成14年)



←
平成15年の発表
ホタルはとても水生
昆虫の中では強い。
これがへるのは大
変なことです。

参考資料4-(2)

写真 または イラスト (タイトルを入れてください)



← 現地での見学。
オスやメスの飛びか、
発光器などのちが
いを見ます。

(平成15年)



← リサイクルバザール
(平成16年)

自分の家で不用なもの
を出して買ってもらいます。



← ホタルフェスティバル
(平成16年)

入賞者は3年生。
ホタルの事をよく知っ
ていました。

5. 北田川の水生生物と水質調査 参考資料 5-(1)

写真 または イラスト (タイトルを入れてください)

1) 北田川に住む生物たち、平成17年12月の調査の時使ったパンフレット

2) 水生生物の調査 (H13.10.21)の資料

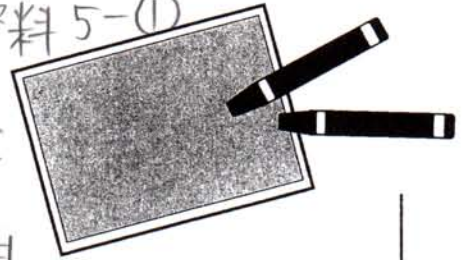
3) タイムスリップ北田川 (パネル) No1~4.

4) 川に住む小動物を調べてみよう 平成16年度の資料

5) 平成16年 採集したまとめ表 1班、2班、3班

6) 北田川の小形水生生物調査のまとめ表 (1枚)

平成17年~16年のまとめ



← 小形水生生物のさい集の準備。

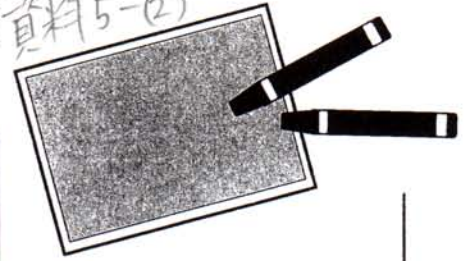
3班にわかれて1区B地点、2区F地点、4区M地点へ行きます。平成14年10月19日



← 平成14年10月19日 2区F地点でさい集しているところです。

参考資料 5-(2)

写真 または イラスト (タイトルを入れてください)



← 平成15年10月14日
取ってきた川虫を調
べているところ。
法吉下公会堂



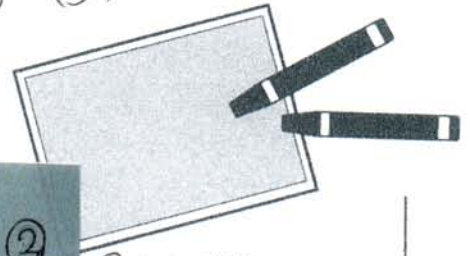
← 平成16年10月3日取
ってきた小動物を種類
別に分け、名前をしら
べ、数を言記録します。



← 1区B地点
(1班)
川虫をさい集し
ているところ。
ここは種類の
多い所で、番
ききれいな場
所です。

参考資料 5-(3)

写真 または イラスト (タイトルを入れてください)



① センブリ
14年と16年にいた。
② シロタニカワカゲロウ
コカゲロウとこの虫はほとんど毎年いた。



← 魚やかみやカエルなど大形の生物をとり、種類や大きさなどを調べました。(平成11年)



← 平成14年8月19日
北田川の下流、松江の堀川の明瞭や水質などを調べました。

6.川や山をきれいにする活動

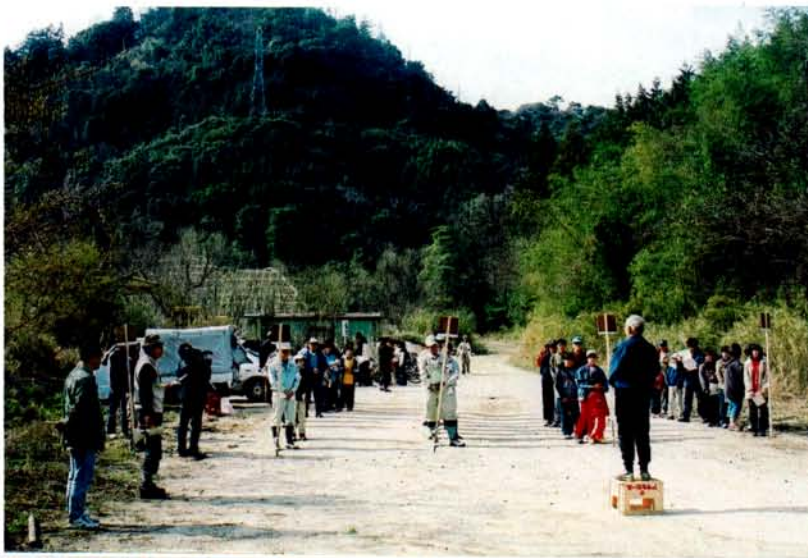
参考資料6-①

写真 または イラスト (タイトルを入れてください)

1) クリーン作戦 (15年3月30日)



←平成10~12年頃は登山道の草刈りを中心にゴミは少なかった。(本谷林道-砂防堤のあたり)軽トラック1台ぐらい。



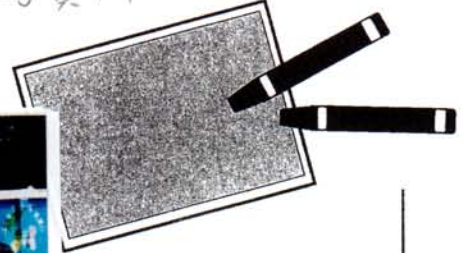
←真山林道・クリーン作戦(平成15年3月30日)本谷入口の駐車場に集合し、これから5班に分かれ作業にかかります。(開会式)



←リッカー車が谷底からクワヤ(80本)、テレビ、冷蔵庫、フトンなどを引き上げてくれました。私たちは小さいゴミを集め、ダンゴにはこてていました。

参考資料 6-2)

写真 または イラスト (タイトルを入れてください)



← 閉会式

法吉の歴史についてお話を聞きました。



2) 看板作りや看板立て (平成14年度~15年度)

← 看板作り

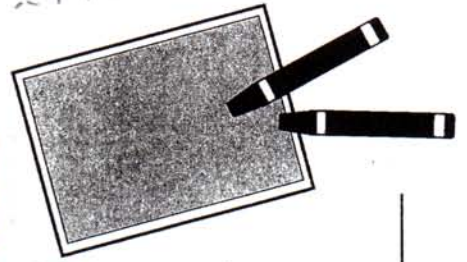
ペンキぬりやとりつけの手伝いをしました。



← 不法投棄の看板ができました。

参考資料 6-(3)

写真 または イラスト (タイトルを入れてください)



標語の看板立て
1区区の作業がおわり
2区区の作業をし全部
で6本立てる。

3)平成15年度のクリーン作戦(平成16年3月2日)



3区にゴミを集める。
標語板の下にゴミが
おられていて残念で
した。



4区に集められたゴミ。
全体ではダンブ2台分
タイヤが38本ありました。

参考資料6-(4)

写真 または イラスト (タイトルを入れてください)



。2区には大変なゴミ
が捨てられ、ダンブが
きてくれました。



4)石けん作り
(平成13年と14年)
「水をこさないために」
。夏休みに、ビラをくば
り食はい油をお願い
いしておき、10月に集め
市役所の機械で
石けん作りをしまし
た。



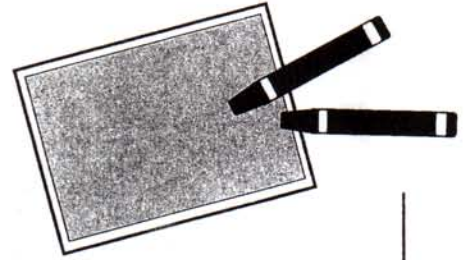
。できた石けんは
はい油をくださった
家に配り、残りは
法吉地区の文化祭
でみなさんに配
りました。

7.その他

参考資料 7-(1)

写真 または イラスト (タイトルを入れてください)

1) マムズリップ 北田川 (ハネル) 13年作



市役所でハネル展示
。法吉・城北の小学校、
公民館、一中などでも
でも展示しました。



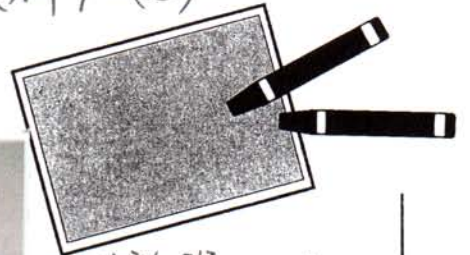
2) カハ新聞作り
←平成12年



←平成13年

参考資料7-(2)

写真 または イラスト (タイトルを入れてください)



カブ新聞づくり
平成14年

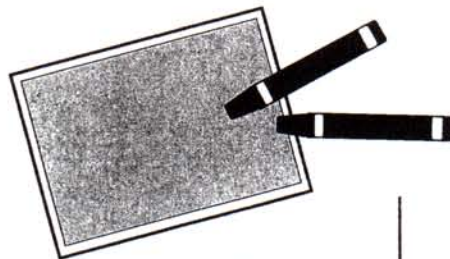


← 平成15年



← 平成16年

写真 または イラスト (タイトルを入れてください)



こども環境特派員(滋賀県琵琶湖)に平成14年と15年に参加しました。



4)こども協議会
今年の活動を4月11日
の結成集会の時に
配布された資料で
考え、29日は話し合
いをして決めました。
今困っている事は、
木が少なくなりつつ
あることです。これは

川の水が悪くなったためだと思っています。下水道作りや水質検査の他、アンケートをいみなさんに聞いてみることにし、12月に、4,5,6年に聞きました。

工夫したところ

- ① 数日間ハのまよりが長いので3班に分かれて区間を区切って調査しました。
- ② ホタル祭りでツビサーをやったリアス"をしたりしてよりたくさんの方が集まってくれるようにしました。
- ③ 川虫の調査では、虫をとるのに糸罟のはり方を虫が逃げないようにし、虫かごのそばにたわしやはけで"お"い出すようにしました。
- ④ 不法投棄の看板の標語作りに全員話しをして人の心が防上にかたむくように相談して、カットも色々と考えてみました。こと"も"た"議"会を作り、自主的に自分達で"できることは自分達でやる"ように工夫しました。

これからやりたいこと

- ① 昔ホタルが"いた5、6区にもすみつくように考えたいです。昨年大水で流れて5区でたくさんとんで"いたんだ"けど今年は今全くなくなったのでよくしら"ないといけません"と思います。
- ② 15年に北田川たんけんをしました。下流は5〜10倍ぐ"らいよ"こ"れていました。早くきれいにするのを考えたいです。汚水を流さない"パイ"ロをなくすことなど"。
- ③ 山の本に名札をつけて、みんなにしたしんで"もらい、大七刀に大きく育つようにしたいです"。
- ④ ヒメホタルが"ここ2〜3年ですこ"く"へ"って"います。山の本が枯れて、え"土のカタツムリが"へ"ったため"のよう"です。カタツムリの食"材"もしら"へ"早く"む"の"ように育てたいです"。

